

日南市油津商店街 再生の軌跡を講演

オリコンサル

オリエンタルコンサルタンツは15日、東京都渋谷区の同社で宮崎県日南市油津商店街の再生について講演会を開いた。写真。同商店街の再生を手掛けた元日南市油津商店街テナントミックスサポートマネジャーで、油津応援団取締役の木藤亮太氏と、同市マーケティング専門官の田鹿倫基氏が、地域に密着した同商店街の再生の軌跡を講演した。同商店街は1965年にピークを迎え、最先端のアーケードの下に80店舗が軒を連ね



たが、市外への人口流出が加速し、さらに石油ショックやバブル崩壊で衰退に拍車がかかり、6店舗まで減少した。

そのため、木藤、田鹿の両氏や、行政、市民が一体となってまちの再生に取り組んだ

結果、商店街が劇的によみがえり、数々の空き店舗が再生されるとともに、IT関連企業が立地し、地元の若者の働く場所が増えるなど、定住人口の増加、人口ピラミッドの是正にも役立った。

木藤氏は、ないものねだりではなく、あるものを生かす視点を示した上で、空間的デザインや市民の参画を構築するに当たり、地域の持つ資源をゼロベースでどう地域活性化に展開していくかを語った。田鹿氏は、地域活性化の本質として、地域の人口をどのようにマネジメントするかという視点を持ち、若者が増える施策をしっかりと行うこと

の重要性を示した。

講演会は、全国の支店にテレビ会議で接続し、地域活性化に関係する約180人の社員が参加した。

野崎秀則社長は「講演会で学んだことを生かし、地域の安全・安心な暮らしの実現を目指すとともに、持続可能な魅力ある社会づくりを目指し、地域活性化に貢献することが必要だ」と述べた。